

タブレットのきまり ゆ だ しょうがっこう 湯田小学校

学校から貸し出されるタブレットには、いろいろな機能があり、上手に使うことで、次のようなことができます。

- いろいろな情報や興味あることに触れるなど、新たな学びのきっかけにする。
- オンライン教材などを使い、自分のペースや理解に応じて学習内容をえらぶ。
- 離れた場所にいる人と、話し合いをする。
- 災害などで学校が休校になってしまっても先生や友達とつながり、オンラインによる学習をする。

しかし、使い方を間違えると壊れたり、トラブルの原因となったりするので、「タブレットのきまり」をきめます。このきまりを基本に、自分で考えたり先生や家族と相談したりしながら、タブレットを「安心・安全・快適」に使いましょう。

1 使用場所

学校と家で使います。ただし、授業に必要があるとき、学校や家以外の場所でも使えます。そのときは、紛失や盗難、落下による破損などに、十分に気をつけましょう。

2 タブレットの扱いかた

- 丁寧に使いましょう。（投げない、強く押さえない、水にぬらさない など）
- タブレットを持って走ったり、タブレットを操作しながら歩いたりしないようにしましょう。
- 地面に直接置かないようにしましょう。
- つくった資料（写真や動画など）やインターネットからダウンロードしたデータは、クラウドサーバに保存しましょう。
- 次のようなことは故障の原因になるので、しないようにしましょう。
 - ・ ストーブや日光の下など熱い所に置く
 - ・ 湿気の多い所で使う
 - ・ 磁石を近づける
 - ・ 画面を決められたペンや指以外（鉛筆など）で触れる
 - ・ 食べたり飲んだりしながら使う
 - ・ 紙やペンをはさんで、画面（ふた）を閉じる

- インターネットサイトをみるには制限せいげんがかけられていますが、あやしいサイトはいに入ってしまったときにはすぐに退出し、先生や家族に報告ほうこくしましょう。

インターネットは正しく使えば学習がくしゅうを広めたり、生活を便利せいかつにしたりすることができますが、中にはあやしいサイトや、個人情報こじんじょうほうをぬすもうとする悪いインターネットサイトもあります。

学校から貸すタブレットでは、有害なサイトやSNS・ブログ、オンラインゲームなどをブロックしていますが、それに限らず、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決め、自分や他人の個人情報こじんじょうほう（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真、位置情報い ち じょうほうなど）は、インターネット上じょうにあげないようにしましょう。

3 家で使うとき

- 登下校中はカバンから出さないようにしましょう。
- 明るい部屋で使うようにし、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。また、休けいきゅうをしながら使い、30分に一度は遠くを見るなど、目を休ませましょう。
- 寝る時こくの30分前には、使うのをやめるようにしましょう。
- 使う時間は、家の人とよく話し合い、決めましょう。
- 学校で使えるように、バッテリーの残量ざんりょうに注意しながら、充電じゅうでんをするようにしましょう。

4 個人情報保護のためにしてはいけないこと

- 他人のタブレットを勝手に操作したりしてはいけません。
- みんなで使うクラウドサーバなどに保存してある他人のデータを操作してはいけません。
- 勝手にカメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりしてはいけません。
- 授業で自分の写真や動画を撮りたいときは、他人のタブレットではなく自分のタブレットで撮ってもらうようにしましょう。

5 不具合や故障のとき

- タブレットやインターネットが使えなくなって、再起動さいきどうをしても元にもどらないときや、故障こしょう、紛失ふんしつだと思われるときは、学校では先生に、家では家族の人に伝えましょう。